施工・使用上のご注意

ポーチシリーズ&エバースクリーン　P.1～60 / 223～252

エバーアートウッド　P.61～222

施工上のご注意

警告

- ●風の強い場所、積雪の多い地域や地盤の弱い場所での施工には、控え柱等の補強が必要です。特に柱の固定を確実に行ってください。転倒など事故の原因となります。
- ●屋上やがけの上など、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
- ●お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
- ●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。現場の地盤状態に合った基礎部の寸法(体積)にて施工し、安全を確保してください。
- ●施工時、コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)や、コンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)で塩素系や強アルカリ系のものは、絶対使用しないでください。使用すると、金属部分が腐食し、破損、倒壊の可能性があり危険です。

ご注意

- ●組み立て、施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
- ●工具、器具、保護具(作業服、保護帽、安全靴、安全帯、その他作業者身体の保護具)などは、安全機能を十分に確認し、正しく使用してください。また不具合のあるものは使用しないでください。
- ●大型商品は、安全に組み立てるため、施工は2人以上で行ってください。
- ●組み立て、施工は正しく行わないと危険です。組み立て、施工前に必ず取扱説明書をお読みください。
- ●必ず取扱説明書に従って正しく施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。
- ●梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから、組み立ててください。
- ●壁、ブロック塀、ベランダ等に取り付ける場合、当該構造物(建物)の強度については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●変形の恐れがありますので、平らな場所に保管してください。
- ●設置場所に正しく施工でき、不具合なく使用することができることを確認してください。
- ●給湯、暖房機などの熱排気が商品で妨げられ建物内部にこもったり、適切な換気ができなくなるような場所には設置しないでください。
- ●給湯、暖房機などの排気熱が直接商品に当たると被膜の劣化、はく離につながります。熱の影響のない場所に設置してください。
- ●通路など、通行の妨げになる場所には設置しないでください。
- ●給排水管などの地下埋設物に影響を与えないか位置を確認してから施工してください。
- ●防犯上、不審者が踏み台として使用し、侵入が容易になるような場所には設置しないでください。
- ●高台、強風地域、特にがけの上、屋上、風の通り道などへの設置は避けてください。
- ●風の強い場所では、商品の周囲に十分な空間を確保してください。周囲を囲うと商品に予想以上の風圧がかかり、破損、倒壊の可能性があります。
- ●水はけの悪いと思われる場所には設置しないでください。
- ●常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたり水没したりする場所には設置しないでください。
- ●振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
- ●大気中に強い酸やアルカリ成分が多く含まれる場所には設置しないでください。商品の性能が低下する可能性があります。
- ●ポーチガーデンの壁付タイプは、木造住宅の1階に取り付けできる設計になっています。地上設置型商品ですので、それ以外の場所には設置しないでください。
- ●強風が屋根を吹き上げる恐れのある場所には設置しないでください。商品の破損や事故の原因になります。
- ●躯体に取り付ける部材(垂木掛け等)位置に、十分な強度を有する躯体部材(柱、桁、胴差し等)があることを確認してください。
- ●アルミ製品は、鉄や銅など(ステンレス以外)の異種金属と直接接触すると、腐食する可能性があります。接触する場合は、ビニールテープを巻くか塗料を塗るなどの処理を行ってください。
- ●腐食成分(塩素イオンなど)を多く含んでいる輸入木材の併用は避けてください。もし使用される場合は、必ずアルミと接触する部分の木材に塗装するなどの処理を行ってください。
- ●商品が腐食する可能性のある接着剤や溶剤などの化学薬品に、接することがないように注意してください。
- ●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。現場の地盤状態に合った基礎部の寸法(基礎体積)にて施工し、安全を確保してください。
- ●基礎は安全のため必要な強度を十分確保してください。
- ●土地の高低にかかわらず、柱の埋め込み深さを十分確保してください。
- ●安全のため、柱移動は当社指定範囲内にしてください。
- ●組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
- ●組み立て、施工用のボルト、ビスは規定本数(当社指定純正品)を確実に締め付け、固定してください。
- ●商品にバリがある場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
- ●組み立て、施工時に、雨水がたまらないように十分注意してください。
- ●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃を与えますと破損事故の原因になりますので、絶対しないでください。
- ●商品を異なる材質のものに固定すると温度差により多少伸縮する場合があります。施工時に、商品に必ず大きめの穴をあけて固定してください。
- ●柱の水抜き穴は、モルタルなどで塞がないでください。
- ●組み立て、施工時、商品にコンクリート(またはモルタル)の抽出液が付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性のため、施工後シミ、ムラなどが発生し、外観不良の原因になります。付着した場合は、速やかに水を含ませた布などでふき取ってください。
- ●コンクリートは製品に記載されている配合率や注意事項に従って使用してください。養生期間(4～7日)は十分に確保し、養生期間中は重量物をのせたり、振動させたり、物を立てかけたりはしないでください。
- ●商品に雨水がたまらないように、適切な位置に水抜き穴をあけることをおすすめします。
- ●雨水等の浸入防止のために、必要な箇所には必ずシーリング材を充填してください。
- ●組み立て、施工終了後は、必ず商品が正しく組み立てられているか確認してください。特にボルト、ビスなどにゆるみがないか確認してください。